SHARP®

シャープ石油ファンヒーター

強制通気形開放式石油ストーブ

型名

オー　ケイ　エル　エックス

OK-L30X

取扱説明書

石油ストーブには必ず良質の灯油（JIS 1号灯油）を使いましょう

特長

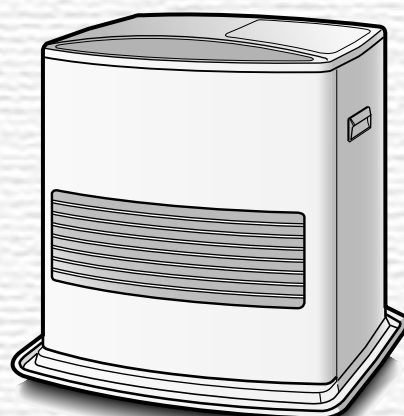
■消臭に・おワン

プラチナ密閉式バーナー

■灯油約20%節約（通常運転時比）

1/f 省エネ運転

■給油回数を減らす

5リットルデカタンク

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、家族全員で正しくお使いください。

■ ご使用の前に「安全のために必ずお守りください」を必ずお読みください。

■ 取扱説明書は保証書とともに、必ず保存してください。

正しく使って上手に節約

もくじ

お使いになる前に

使いかた

お手入れなど

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **危険** 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠ **警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけないことを表しています。

触れてはいけないことを表しています。

分解してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

⚠ 危険

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
灯油(JIS１号灯油)を、必ず使用してください。

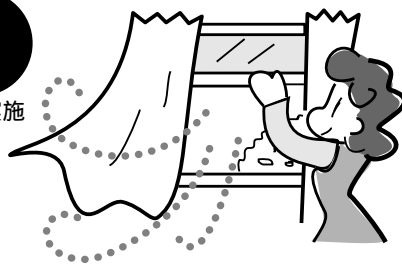
火災の原因になります。

⚠ 警告

換気必要

換気せずに、使用しないでください。
窓の凍結、地下室など換気が十分おこなえない場所では、使用しないでください。

酸素が不足すると、不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。

必ず実施

1時間に1〜2回 (1〜2分)

⚠ 警告

スプレー缶厳禁

スプレー缶を、温風の当たるところに、放置しないでください。

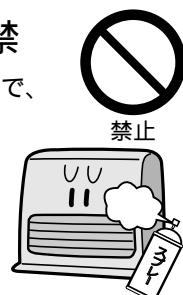
熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発し、危険です。

禁止

可燃性ガス使用厳禁

ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレーを使用しないでください。

火災や故障の原因になります。

禁止

寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。

予想しない事故が発生するおそれがあります。

必ず実施

温風吹出口をふさがない

衣類、紙などで、温風吹出口や空気取入口をふさがないでください。

異常燃焼や火災の原因になります。

禁止

⚠ 注意

カーテン、可燃物を近づけない

カーテンや燃えやすい物のそばなどでは、使用しないでください。

火災が発生するおそれがあります。

禁止

温風に注意

温風に直接長時間、当たらないでください。

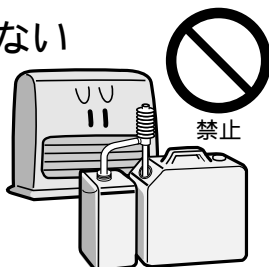
低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。

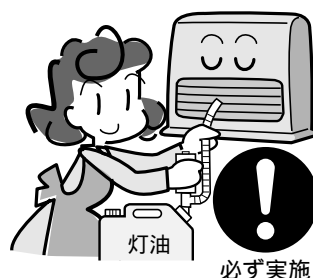
禁止

室内で給油しない

給油は、必ず火の気のないところでおこなってください。

火災のおそれがあります。

禁止

給油時消火

給油は、必ず消火してからおこなってください。

火災のおそれがあります。

必ず実施

物をのせたり腰をかけないで

ストーブに腰をかけたり、物をのせたりしないでください。

変形の原因、また水が内部に入ると故障の原因になります。

禁止

灯油を抜いて保管

保管する(長期間使用しない)ときは、必ず灯油を抜いてください。傾けたり横倒しの状態で、保管しないでください。

火災のおそれがあります。

必ず実施

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

異常時は使用しない

においし、すす、炎の色など、異常を感じたときは、使用しないでください。

火災や異常燃焼のおそれがあります。

油漏れ確認

給油口口金は確実に締めてください。給油口口金を下にして、油漏れがないことを確かめてください。

口金を斜めに締めたりすると、簡単に口金がはずれて、火災のおそれがあります。

分解修理をしない

故障、破損したら使用しないでください。

不完全な修理や改造は危険です。

ほこりの除去

エアーフィルターは、週に１回以上、必ず掃除してください。

ゴミ、ほこりなどでフィルターが詰まったまま放置すると、異常燃焼の原因になります。

電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。また、差込プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。

火災や感電の原因になります。

禁止

差込プラグは確実に差し込む

差込プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

火災の原因になります。

長期間使用しないときは差込プラグを抜く

長期間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。

火災や予想のしない事故の原因になります。

差込プラグのお手入れを

ときどきは差込プラグを抜き、ほこりを除去してください。

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

高温部に注意

燃焼中や消火直後は、温風吹出口(ルーバ)や本体裏面のエアーフィルターに手などを触れないでください。

やけどのおそれがあります。

小さなお子様のいるご家庭では、別売のルーバーガードをご利用ください。32

⚠ 注意

シリコーンを配合したものは使わない

ストーブを使用しているお部屋や、隣接するお部屋では、シリコーンを配合した化粧品などは使わないでください。

器具内部にシリコーンが付着し、炎の検知ができなくなり、下記の症状の原因になります。

症状　**1.**点火しない。あるいは途中消火する。
2.換気ランプが点灯して途中消火する。
3.症状**1.2.**で修理したが、再び同じ故障になる。

シリコーン配合商品には、次のようなものがあります。

ヘアケア商品 (枝毛コート液、ヘアムース、ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

次の場所では使用しない

- 水平でない場所、不安定な場所。
- 風の当たる場所や部屋の出入口。
- 可燃性ガスの発生する場所や、たまる場所。
- 温室、飼育室など人のいない場所。
- 不安定な物を乗せた棚などの下。
- 換気が十分におこなえない場所。
- 暖炉や押入れなどストーブが囲われる場所。
- 高地(標高1,000m以上)
- 直射日光が当たる場所。
- ほこりや湿気の多い場所。
- 理・美容院、クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。

火災や予想しない事故の原因になります。

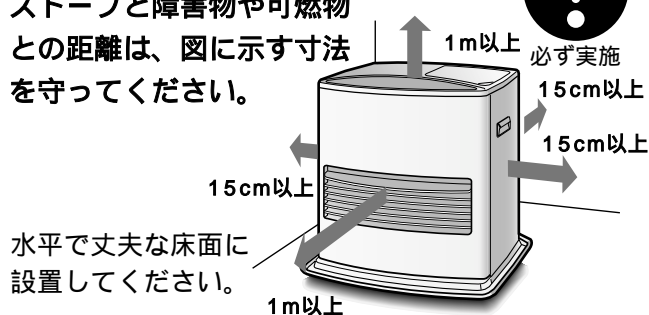
可燃物との距離を離す

必ず実施

ストーブと障害物や可燃物との距離は、図に示す寸法を守ってください。

水平で丈夫な床面に設置してください。

温風吹出口に異物を入れない

禁止

温風吹出口や器具の内部に指や紙、布、プラスチック、マッチ、ガスライターなどの異物を入れないでください。

けがや火災、故障の原因になります。

熱に弱い床面で使用時は熱に強いマットなどを敷く

必ず実施

熱に弱いカーペットや床、畳などの上で使用するときは、熱に強いマットなどを敷いて、使用してください。

床面の変色、そり返り、ひび割れが発生することがあります。

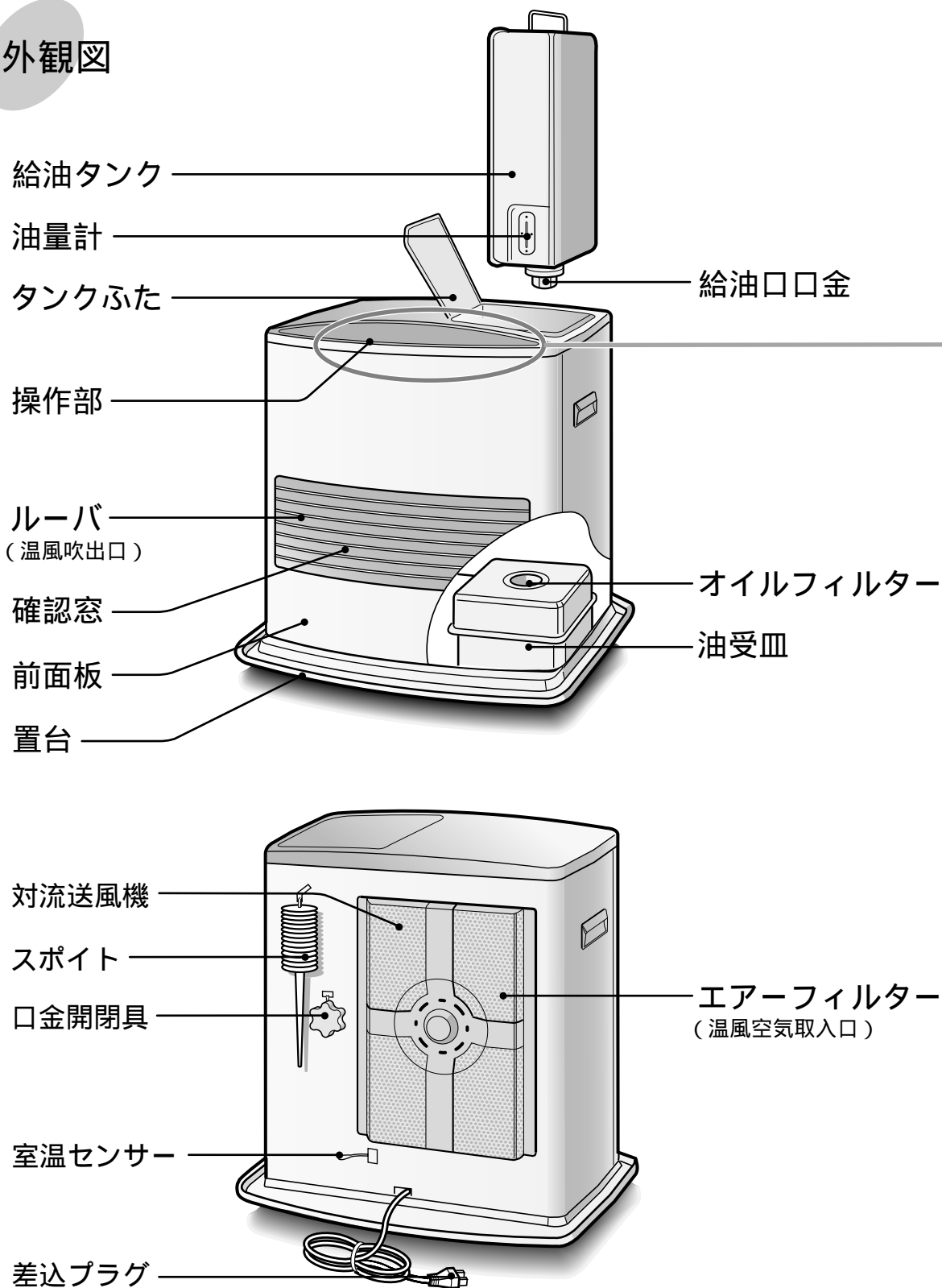
廃棄するときは灯油を抜く

必ず実施

器具を廃棄処分するときは、必ず給油タンクや油受皿の灯油を抜き取ってください。24
灯油が入ったまま、廃棄するとリサイクルのさい、思わぬ事故になるおそれがあります。

各部のなまえ

外観図

給油タンク
油量計
タンクふた
給油口口金
操作部
ルーバ
（温風吹出口）
確認窓
前面板
置台
オイルフィルター
油受皿
対流送風機
スポイト
口金開閉具
エアーフィルター
（温風空気取入口）
室温センサー
差込プラグ

デジタル表示の見かた

●**タイマー時間表示** 20 30分～24時間を30分単位で表示。	タイマー ランプ点灯	(例) 7時間30分後に設定したとき 温度 7 タイマー 30分
● **室温表示** 16 0 ～35℃を表示。 0 ℃未満は「Lo」、35℃を超えるときは「Hi」を表示。	温度ランプ 点灯	(例) 現在の室温22℃のとき 温度 22 タイマー 30分
● **設定温度表示** 18 「Lo」、14～30℃を表示。	温度ランプ 点滅	(例) 室温を20℃に設定したとき 温度 20 タイマー 30分
●**クリーニング(お手入れ)表示** 25 クリーニング中は「CL」を表示。終了後は「CL」が点滅。		(例) クリーニング中 温度 CL タイマー 30分
●**エラー表示** 27 自己診断機能により、異常時に「E1」～「E8」を表示。		(例) フレームセンサー異常のとき 温度 E4 タイマー 30分

各部のなまえ

操作部の見かた

タイマーランプ 20
点灯……………… タイマー運転中。
点滅+チャイム… タイマー運転終了。

30分ランプ 20
点灯……………… タイマー時間で30分を表示。

換気ランプ 28
点灯+チャイム… 換気不足。換気してください。
点滅+チャイム… 換気不足で自動消火。

運転スイッチ 16,19
点火・消火するときに押す。

運転ランプ
点灯……………… 運転中。
点滅+チャイム… 安全装置がはたらいて消火。28

換気
タイマー
30分
運転 入/切
3時間延長
タイマー 1秒押し

イラストは説明のためのもので、実際の見えかたとは異なります。

タイマースイッチ 20
タイマー運転の開始。
(1秒以上押し続ける)

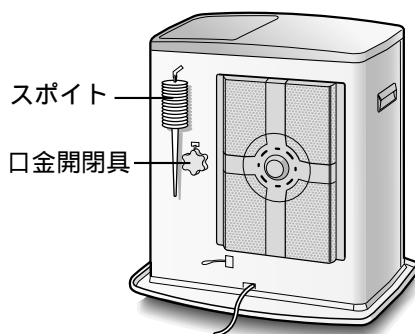
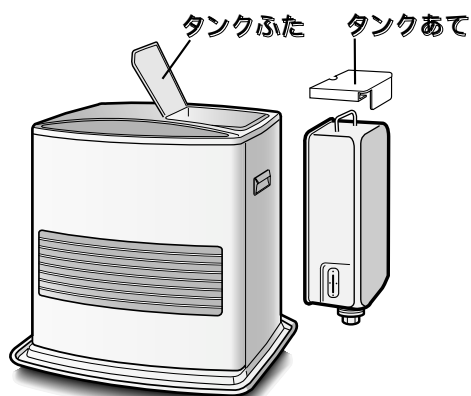
3時間延長ボタン 19
運転を延長したいとき、押すと3 時間運転を継続。

残り時間ランプ
点灯…………………………1時間以内に自動消火。
点滅+チャイム(運転中) ····15分以内に自動消火。
点滅+チャイム(消火) ······ 消し忘れ消火装置により自動消火。

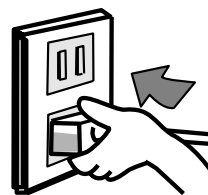
ご使用の前に

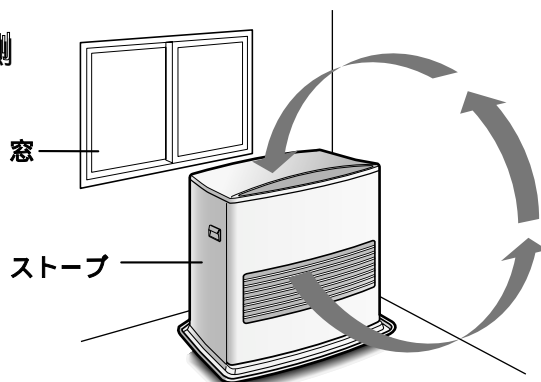
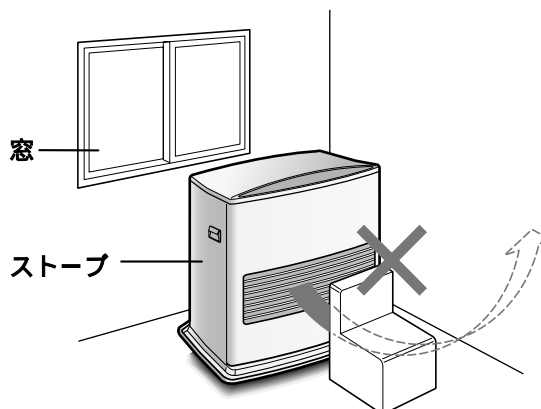
1 包装箱からストーブを取り出す

- タンクふたを開け、タンクあてを取り出します。
- 付属のスポイト、口金開閉具が本体の取り付け穴にひっかかっているか、確認してください。
- 製造段階で燃焼試験をおこなっているため、油受皿に少し灯油が残っていたり、わずかに灯油臭を感じたりすることがありますが、異常ではありません。

包装箱と包装材は、ストーブ保管用として保存してください。

2 差込プラグをコンセントに差し込む

- 電源は一般家庭用１００Ｖです。

差込プラグを抜いてから、再び差し込むときは、１０秒以上待ってください。

効果的に使用するために

外気に接する窓の下や壁側に設置します。

温風の循環を妨げないでください。

- 燃焼中は温風に含まれる水蒸気により、窓や壁などに結露することがあります。
- ほこりやタバコの煙などの汚れにより、本体下面や周辺の床面、畳、カーペットなどが変色することがあります。

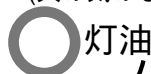
ご使用の前に

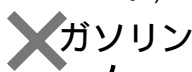
燃料

必ずJIS１号灯油を使用する

ガソリン、変質灯油、汚れた灯油、水の混じっている灯油などは絶対に使用しないでください。

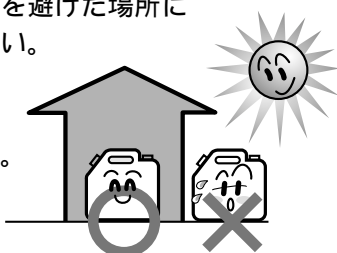
灯油とガソリンの見分けかた

指先につけ、息を吹きかけます。
(火の気のない所でしてください。)

○灯油

濡れたまま。

×ガソリン

すぐ乾いてしまう。

灯油の保管

灯油は必ず火気、雨水、ごみ、高温、および直射日光を避けた場所に保管してください。
灯油専用の着色された容器を使用してください。

- **変質灯油や不純灯油を使用**
  気化器に多量のタールがたまり、点火しなくなったり、炎が小さくなったり、においがしたりします。
- **水の混入した灯油を使用**
  炎が小さくなり、消えてしまいます。
- **ガソリン、シンナーなど揮発性の高い油を使用**
  火災の原因になります。

変質灯油 とは

- ひと夏持ち越した灯油
- 長時間、日光の当たる場所や、温度の高い場所に保管した灯油。
- 容器のふたが開けてあったり、白いポリ容器で保管した灯油。

古い灯油は使わないで

変質のひどいものは、黄色味をおびたり、すっぱいにおいがします。

不純灯油 とは

- 灯油以外の油（ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油など）がほんの少しでも混入した灯油。
- 水やごみ・助燃剤等が混入した灯油。

灯油以外の油、水、ごみを入れないで

万一変質灯油や不純灯油を使ったときの処置のしかた

- **良質の灯油に交換** 24
  給油タンク、油受皿の悪い灯油を抜き取り、良質の灯油で内部を２～３回洗ってから使用します。
- **クリーニング** 25
  悪い灯油を抜き取っても効果のないときは、気化器のクリーニングをおこないます。

注意 **変質灯油や不純灯油が原因でサービスを依頼されたときは、保証期間中でも有料となります。**

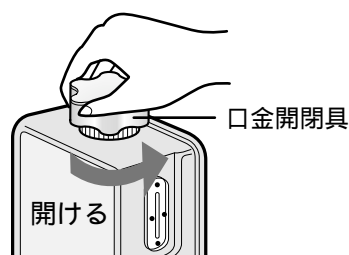
給油

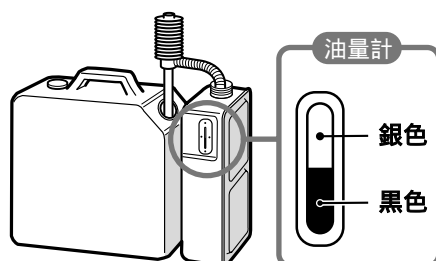
給油の目安

- 油切れを起こす前に、給油ランプが点滅してお知らせしますので、消火してから給油してください。
- 油切れのときは、「ポコポコ」と電磁ポンプのから打ちの音がして消火します。

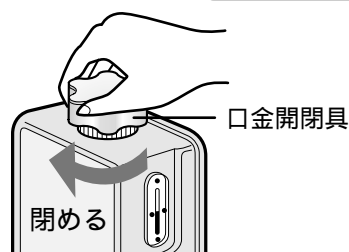
必ず消火してからおこなってください

1 給油口口金をはずす

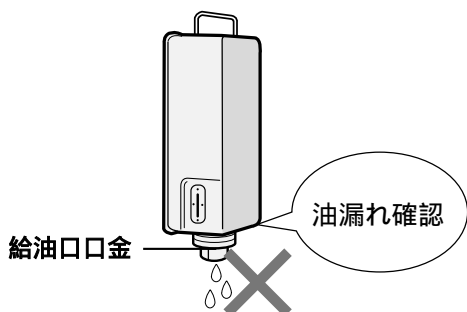
口金開閉具を使用しますと、手を汚さずに給油口口金の開閉ができます。

2 給油ポンプで給油する

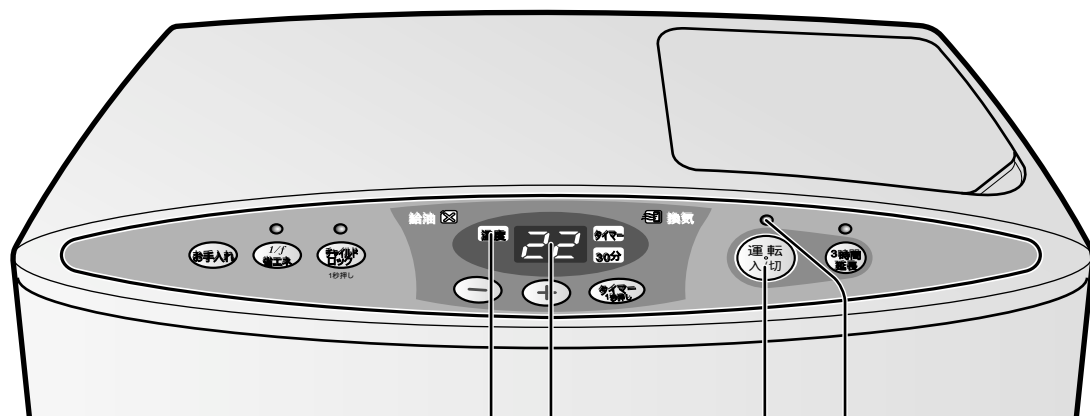
油量計の銀色部分が、ほぼ半分ぐらい黒くなるまで給油します。
(市販の給油ポンプを使います)

3 給油口口金は確実に締める

こぼれた灯油は、よく拭き取ってください。

> 給油口口金は、斜めに締めたり、締めつけが不完全ですと、油漏れによる火災の原因になります。

4 本体に正しく静かに入れる

給油タンクを持ち運ぶときは、給油口口金を変形させないように注意してください。

注意

- 使い始めやクリーニングの後は、灯油が油受皿にたまるまで、給油タンクを入れてから3分以上待って点火してください。

運転のしかた

点 火

1 運転 入/切 **を押す**

- 運転ランプが点灯します。
- 温度ランプが点滅し、デジタル表示は設定温度を表示します。

約8秒後

- 温度ランプは点灯に変わり、デジタル表示は室温表示に変わります。

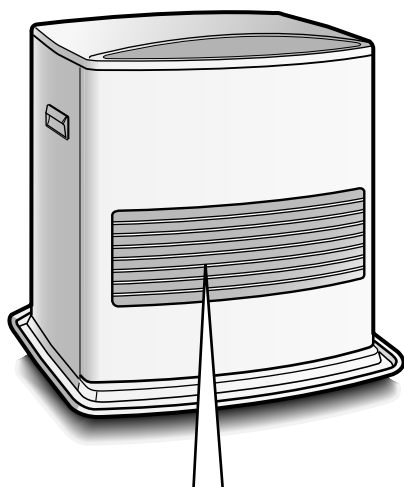
約2分後に点火します

- 点火のとき「カチッ」と音が鳴ります。

自動速暖

点火後 (最長15分間) は最大発熱量の130%で燃焼し、すばやくお部屋を暖めます。(ただし点火直後1分間は「中」燃焼します)

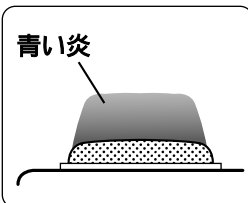
注意

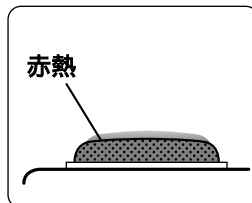
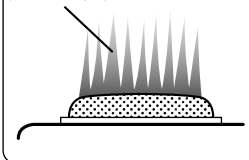
- 初めてお使いになるときは、においや煙が出ることがあります。これは内部の防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。しばらくの間、換気をしながらご使用ください。

■ 炎の状態

確認窓より炎の状態を確認してください。

正常燃焼

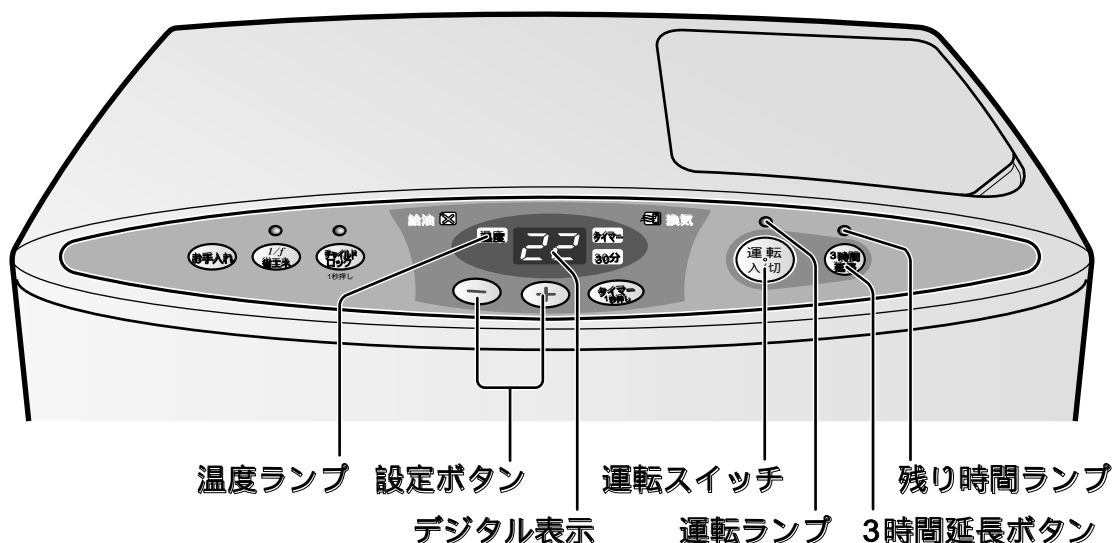
強燃焼

青い炎に時々小さい黄色い炎が混ざることがありますが、異常ではありません。

弱燃焼

バーナの赤熱は異常ではありません。

× 黄火燃焼

症状	原因	処置
黄色い炎が常時のびている。	換気されていないとき。	換気する。（4）
	ルーバやエアーフィルターにほこりがついたとき。	ほこりを取り除く。（23）
	変質灯油、不純灯油を使用したとき。	● 油受皿、給油タンクの油を抜き、きれいな灯油に入れかえる。（24） ● クリーニングする。（25）
	上記の処置をしても直らないとき。	お買いあげの販売店またはもよりのシャープご相談窓口にご相談ください。（30,31）

次のことは異常ではありません

● 超音波加湿器使用時やお部屋の掃除中、炎がオレンジ色になる。

運転のしかた

室温の調節

自動的に「強」～「微弱」燃焼で室温を調節します。

デジタル表示を見ながら、お好みの温度に合わせる

- 設定ボタンを離した後、約８秒で温度ランプが点滅から点灯に変わり、デジタル表示は現在の室温表示に変わります。
- 押し続けると早送りになります。

設定範囲 ： Lo,14～30℃

●発熱量を一定（弱燃焼）にしたいとき

- 設定ボタン（－）を押し続けます。

「Lo」の表示が表われ、室温に関係なく「弱」燃焼だけの運転になります。

注意

- 室温表示は室温の目安です。部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 部屋の大きさや設置場所によっては、室温が設定した温度まで上昇しないことがあります。
- 点火後約1分間は室温調節に関係なく「中」燃焼します。

消 火

1 運転 入/切 を押す

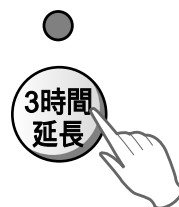
- 運転ランプが消え、消火します。
- 確認窓から消火したことを確かめてください。
- 消火後約3分間、ストーブ内部冷却のため対流送風機が回転します。
- 消火のとき「カチッ」と音が鳴ります。

■ 消し忘れ消火装置

ストーブの消し忘れによる、万一の事故を防ぐために点火後３時間経過すると、自動的に消火します。

ランプ表示		残り時間ランプ	運転ランプ
消火までの時間	１時間以上	消灯	点灯
	１時間以内	点灯	点灯
	１5分以内	点滅	点灯
自動消火後		点滅	消灯

●暖房を続けたいとき(延長運転)

- 運転中に、３時間延長ボタンを押すと「ピッ」と音がして、押したときから3 時間運転を継続します。
- 自動消火後に再点火する場合は、運転スイッチを押し直して「入」にします。

注意
- 長期間留守にするときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 点火・消火を短時間で繰り返されると、においが出ることがあります。

運転のしかた

タイマー運転

●部屋を暖めておきたい時刻に設定してください。自動的に設定時刻の10～25分前に点火します。

1 運転入/切 **を押す**

●室温設定を変えたいときは、設定ボタンを押してお好みの温度に合わせてください。 18
●燃焼中は「2」の操作からおこなってください。自動的に消火し、タイマー運転を始めます。

2 タイマー 1秒押し **を1秒以上押す**

●タイマーランプが点灯し、運転ランプは消えます。
●デジタル表示はタイマー設定時間表示に変わります。
●時間は30分単位で、24時間まで設定できます。
●30分ランプは設定ボタンを押すごとに点灯、または消灯します。

3 **を押す**

デジタル表示を見ながらお好みの時間に合わせる
(現在時刻からご希望の時刻までの時間を計算してください。)

これで設定完了です。

例 現在時刻が午後10時で翌日の午前6時30分に暖めておきたいとき

タイマー設定時間は8時間30分

デジタル表示を 8 に、30分ランプを点灯に合わせます。

ご希望の時刻に、お部屋が設定温度になるように早めに運転します。
運転開始後1時間で自動消火 **(設定時間の1時間後とは限りません)**

●運転を続けたいとき

燃焼中……3時間延長ボタンを押してください。
タイマーランプが消灯し、通常運転になります。

自動消火後……運転スイッチを押して、タイマーランプの点滅を解除してください。
その後、運転スイッチを押してください。

●タイマー設定を解除したいとき(待機中)

●運転スイッチを押してください。タイマーランプが消灯し、タイマー設定が解除されます。

注意 ● タイマー設定後に地震や衝撃・停電などにより安全装置がはたらいたときは、タイマー設定が解除されます。運転スイッチを押して、再びタイマー設定をおこなってください。

便利な運転のしかた

1/f 省エネ運転

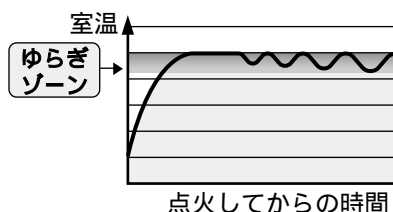
設定温度になると発熱量を周期的にコントロールすることにより、
燃料消費量を抑えて効果的に暖房します。

1 運転中に を押す

- 1/f 省エネランプが点灯します。

1/f とは

室温を一定に保って暖房すると、暖かさを感じにくくなります。そこで「1/f ゆらぎ」理論に基づき、発熱量を調節、室温を微妙に変化させることで、暖かさを保ちながら灯油の消費量を約 20%(木造6畳､外気温5℃､設定温度22℃)節約します。

注意：使用条件により灯油の節約量は変動します。

● 1/f 省エネ運転を解除したいとき

もう一度1/f 省エネボタンを押すと、解除されます。

注意

- 部屋条件により、室温が設定温度より約5℃上昇すると自動的に消火し、再び設定温度まで下がると点火します。（1/f 省エネ運転を解除したときは、室温が設定した温度より 約5℃上昇しても、消火しません)

便利な運転のしかた

チャイルドロック

小さなお子様のいたずら防止や、誤って運転スイッチやボタンを押しても作動しないようにしたいときに、お使いください。

1 チャイルドロック を1秒以上押す

●チャイルドロックランプが点灯します。

燃焼中およびタイマー設定中

運転スイッチ「切」と3時間延長ができます。
(安全性と使用性を考慮のため)
それ以外の操作はできません。

運転停止中

すべての操作ができません。

注意

チャイルドロックの解除はできます。(解除しないと運転できません)

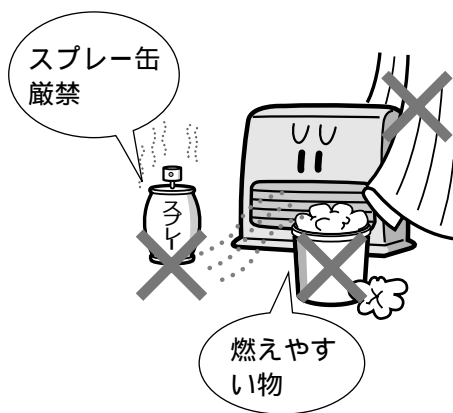
●チャイルドロックを解除したいとき

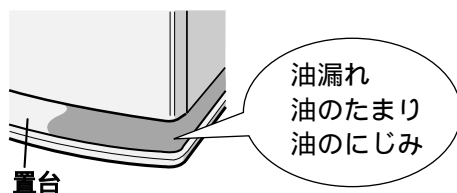
もう一度チャイルドロックボタンを、1秒以上押し続けると解除されます。

日常の点検・手入れ

使用ごと

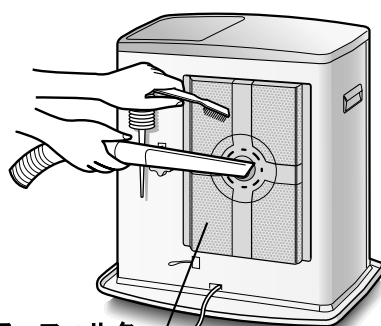
●周囲の可燃物

ストーブの周囲に燃えやすい物がないか、常に注意してください。また、ストーブの近くにスプレー缶を絶対に放置しないでください。

●油漏れ、油のたまり、油のにじみがあるとき

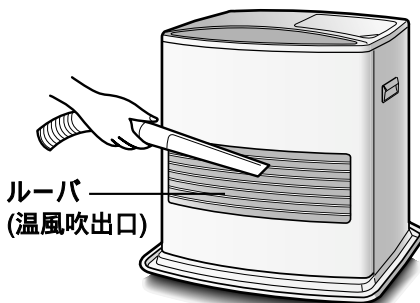
油漏れのある場合は、差込プラグをコンセントから抜き、給油タンクを取り出してから、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープご相談窓口にご相談ください。30,31

1週間に1回以上

●エアーフィルターのお手入れ

ごみやほこりを歯ブラシなどを使って、取り除いてください。

ごみやほこりによる目づまりは、異常燃焼、異常過熱の原因になります。

●本体・温風吹出口の掃除

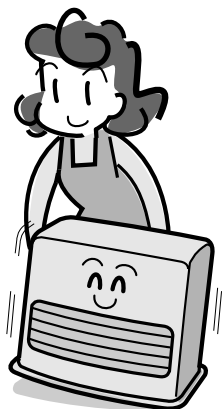
柔らかい布でから拭きするか、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かないでください。

注意 ● 日常の点検、手入れは必ずストーブが冷えた後、差込プラグをコンセントから抜いておこなってください。

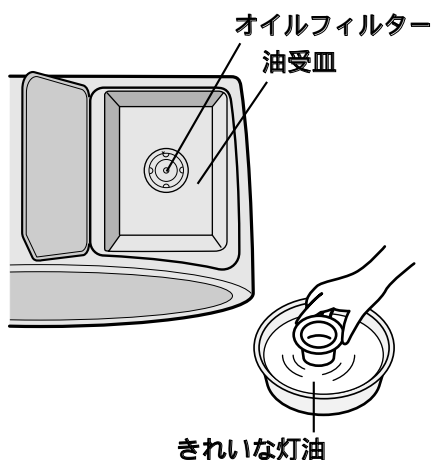
日常の点検・手入れ

1ヵ月に1回以上

●対震自動消火装置の点検

燃焼中にストーブをゆすって、対震自動消火装置が作動して消火するか、確認してください。

●オイルフィルターの掃除

オイルフィルターに、ごみや水がたまっていないか点検し、汚れているときは取り出して、きれいな灯油で洗ってください。

- ごみや水がたまると、灯油が通らなくなり、「火が消える」、「点火しない」などの原因になります。

1シーズンに1回以上

●油受皿の水・油抜き

- 油受皿の底に水やごみがたまったとき。
- クリーニングするときや、ストーブをおしまいになるとき。

1 **給油タンクを取り出し、油受皿のオイルフィルターを取り出す**

2 **油受皿にたまっている水・灯油を付属のスポイトで抜き取る**

ストーブの左を持ち上げて、油受皿の灯油を抜き取ります。

スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

3 **水・油抜き終了後は、オイルフィルターを油受皿に戻す**

●給油タンクの水・油抜き

内部を残油でよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させます。

- 結露によりタンク内に水が混入する場合があります。水が残っていると、タンク内がさびて穴あきの原因になります。

少なくなって抜けにくいときは、給油口を下にしてしばらく(2～3分)放置してください。

クリーニング(から焼)とは？

灯油を気化させる気化器にたまったタールを、から焼することにより取り除きます。

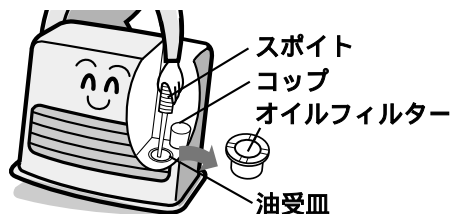
お手入れ クリーニング(から焼)

次のようなときに、クリーニングをしてください。

- 点火しない、炎が小さい、黄火燃焼になる、においが強いとき。
- 換気の状態が悪くないのに、換気ランプが点灯するとき。

クリーニング中は燃焼しませんがにおいや煙が出ますので、部屋の換気をおこなうか、屋外でおこなってください。

1 給油タンクを取り出し、油受皿のオイルフィルターを取り出す

2 油受皿にたまっている灯油を付属のスポイトで完全に抜き取る

スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

3 お手入れ を押す

- 運転ランプが点灯します。
- デジタル表示は「CL」になります。
- クリーニング中は、電磁ポンプのから打ち音(ポコポコ音)がします。

- 運転スイッチは、押さないでください。
- 給油タンクは、抜いたままにしてください。

運転ランプ、給油ランプが点滅するとき

油受皿に灯油が残っています。
灯油を完全に抜きとってから、おこなってください。

1時間後自動的に終了します

- 運転ランプは消灯します。
- デジタル表示の「CL」は点滅します。

4 お手入れ を押し解除する

- デジタル表示の「CL」は消えます。

5 オイルフィルターを油受皿に戻す

注意

- クリーニング中に対震自動消火装置が作動したときは、運転を停止し、運転ランプが点滅します。お手入れボタンを押して、運転ランプの点滅を消してからクリーニングをやり直してください。
- クリーニング終了後、再び点火するときは、給油タンクを入れてから3分以上待って点火してください。
- 誤って変質灯油、不純灯油を使用したためにクリーニングするときは、2～3回おこなってください。(1回では完全に回復しないことがあります)

異常の見分けかたと処置方法

サービスを依頼される前に

点火しなくなったり、炎が小さくなったり、においが強くなったりした場合は、変質灯油、不純灯油を使用した可能性があります。一度クリーニングをおこなってください。 25

次のような状態は故障ではありません。

	状　　態		説　　明
点火時	初めて使用するとき、においや煙が出る。		耐熱塗料、ほこり、防錆油が焼けるためで、２～３時間の使用でなくなります。 16
	点火時に白煙がでる。		炎がバーナ全体に回るまでの間、一時的に白煙が出ることがあります。
	点火、消火、および発熱量が切り換わるときに「ピチピチ音」がする。		加熱、冷却時に出る金属の膨張、収縮音です。
	点火時に黄色い炎が出る。		バーナが冷えているためで、１～２分でなくなります。
燃焼中	点火ヒータ、フレームロッドが赤くなる。		炎に熱せられ、赤熱するためです。
	燃焼中突然消火した。	運転ランプ点灯	*1/f* 省エネ運転中の室温調節による自動消火です。 21
		残り時間ランプ点滅	消し忘れ消火装置による自動消火です。 19
		運転ランプ点滅または全ランプ消灯	安全装置による自動消火です。 28
		運転ランプ 給油ランプ点滅	油切れによる自動消火です。 15 （消火直前は「ポコポコ」と電磁ポンプのから打ち音がします。）
	炎の色がオレンジ色になる。		炎色反応によるものです。 ● 空気中にほこりが多い場合。 ● 超音波加湿器を使用している場合。 17
	バーナが赤熱する。		炎に熱せられるためです。 17
タイマー運転中	タイマーを設定したのに、運転を開始しない。		● タイマー運転中に停電した、または対震自動消火装置が作動したためです。 20 ● 正しく設定されているか、確認してください。 20
クリーニング時	お手入れボタンを押すと運転ランプが点滅する。		油受皿に灯油が残っています。完全に抜いてください。 25
消火時	消火後、対流送風機が回転する。		ストーブ内部冷却のため、回転します。消火約3分後に停止します。 19

異常の早見表

原因 ⬇ ＼ 現象 ➡	運転ランプが点灯しない	点火しない	燃焼中 消火する	燃焼中 においがする	燃焼中 黄火燃焼になる	燃焼中 炎が大きくならない	処置方法 ⬇
差込プラグがコンセントから抜けている。	●		●				差込プラグをコンセントに差し込む。 12
停電した。	●		●				停電復帰を待つ。 28
チャイルドロックがはたらいている。	●						解除する。 22
対震自動消火装置が作動した。		●	●				振動しない水平な場所で使用する。 7
燃料 灯油切れ。		●	●				給油する。 15
燃料 変質灯油(持ち越し灯油)、不純灯油を使用した。		●	●	●	●	●	● 良質の灯油に交換する。 ● クリーニングする。 25
燃料 水が混入した。		●	●			●	給油タンク、油受皿の水抜きをする。 24
気化器の中が汚れている。		●	●	●	●	●	クリーニングする。 25
油がこぼれたままになっている。				●			こぼれた油を拭き取る。 23
換気が不十分である。			●	●	●		換気する。 4
ルーバやエアーフィルターがふさがれた。		●	●	●	●		原因を取り除く。 23
オイルフィルターにごみがつまっている。		●	●				オイルフィルターのごみを取り除く。 24

上記の処置方法により処置しても良くならない場合は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープご相談窓口にご相談ください。 30, 31

エラー表示

デジタル表示	内　　容	処置方法
E 1	予熱時気化器温度が上がらない	● 差込プラグを抜いて、約10秒以上あけて、ふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。 ● 繰り返し表示が出るときは、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープご相談窓口に、ご相談ください。 30, 31
E 2	燃焼時気化器温度が低い	
E 3	燃焼時気化器温度が高い	
E 4	フレームセンサー異常	
E 5	自己保持回路異常	
E 6	フロートスイッチ動作異常	
E 7	電源クロック異常	
E 8	過熱防止サーミスタ異常	

安全装置のはたらき

安全装置が作動して、ランプが点滅しているときは、運転スイッチを「切」にして、解除してください。

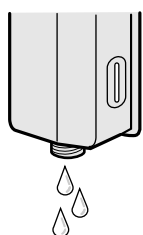
	はたらき	ランプ表示	装置が作動したあとは
不完全燃焼防止装置	換気不足や、エアーフィルターが目づまりしたときにお知らせします。	換気ランプ点灯	部屋の換気または、エアーフィルターの掃除をし、換気ランプが消えるのを確かめます。
	さらに異常燃焼したとき、自動消火します。	換気ランプ・運転ランプ点滅	部屋の換気をしてから点火操作をおこなってください。この装置はあくまでも部屋の空気の異常状態への備えですので、ご使用中は必ず１時間に1～２回換気してください。
対震自動消火装置	強い地震（震度約５以上）や衝撃を受けたとき自動消火します。	運転ランプ点滅	ストーブの周辺に異常がないか確認し、点火操作をおこなってください。
過熱防止装置	エアーフィルターの目づまりやルーバ部がふさがれ、本体内部の温度が異常に上昇したとき自動消火します。	運転ランプ点滅、または全ランプ消灯	原因を取り除き、本体内部が十分に冷えてから点火操作をおこなってください。
点火安全装置	点火ミス、異常燃焼、油切れなどのときに自動消火します。	運転ランプ点滅	原因を取り除いてから点火操作をおこなってください。
停電安全装置	停電または差込プラグが抜けたとき自動消火します。	全ランプ消灯	再通電後、点火操作をおこなってください。
消し忘れ消火装置	消し忘れによる万一の事故を防ぐために、点火後 3時間経過すると自動的に消火します。	残り時間ランプ点滅	点火操作をおこなってください。

注意

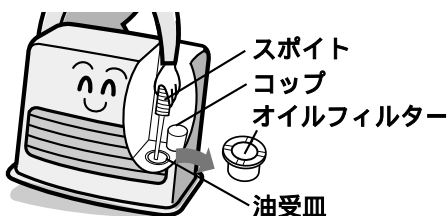
- 置台を床から浮かしたり、タンクふたを開けたまま運転しないでください。炎が不安定になり換気ランプが点灯したり、消火することがあります。
- 変質灯油、不純灯油を使用した場合、またはストーブの近くでシリコーンを配合した枝毛コート液や、ヘアートリートメント、つや出し剤などを使用した場合も、換気ランプが点灯する場合があります。

保 管(長期間使用しない場合)

差込プラグを抜き、次の要領でお手入れしてください。

1 給油タンクの油を抜き取る 24

内部を残油でよく洗ってから、残油・水を完全に抜き取って乾燥させます。

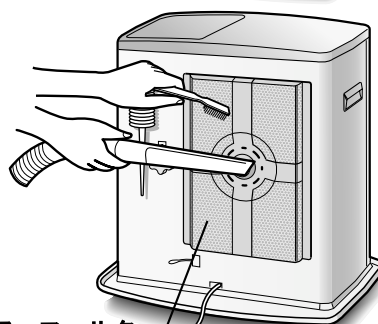
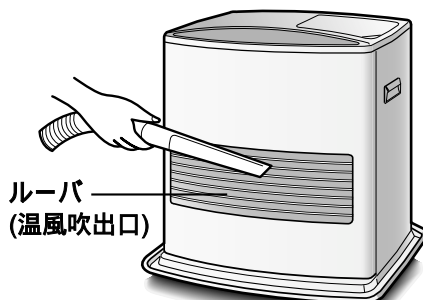
2 油受皿の油を抜き取る 24

ストーブの左を持ち上げて油受皿の灯油を抜き取ります。

スポイトの灯油をこぼさないよう、近くにコップなどを置いて移してください。

3 オイルフィルターを洗う

4 クリーニングする 25

5 本体、ルーバ、エアーフィルターを掃除する 23

ほこりを取り除きます。

6 保管する

ストーブを包装箱に納め、風通しの良いところに保管してください。付属品(取扱説明書、保証書、スポイト、口金開閉具)も、必ず一緒に保管してください。

ストーブは傾けたり、横倒しにしたりして保管しないでください。

注意

- 分解してお手入れや掃除をしないでください。
- 灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。
- 引っ越しなどの運搬時は、給油タンク、油受皿の油を抜き取り、傾けないように静かに運搬してください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは　出張修理

1 「異常の見分けかたと処置方法」26〜27 を調べてください。

2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。

3 お買いあげの販売店に次のことをお知らせください。
- 品名：石油ファンヒーター
- 型名：(保証書に記載の型名)
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状態 (具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前
- 電話番号
- ご訪問希望日

修理ご相談窓口

＊印の窓口は「持込み修理および部品購入」のご相談窓口です。

● シャープエンジニアリング株式会社

出張修理ご相談はCSセンターにご依頼ください。
受付時間　月曜日〜土曜日　午前9時〜午後5時40分　(日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます)

北海道地区

都道府県	窓口	電話番号	住所
北海道	CSセンター	(011) 641-4690	
	＊札　幌	(011) 641-4685	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北　見	(0157) 36-4649	北見市三輪435
	帯　広	(0155) 21-6925	帯広市西8条南3-17
	室　蘭	(0143) 45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧　路	(0154) 25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭　川	(0166) 25-4649	旭川市一条通4-左10
	函　館	(0138) 51-4649	函館市五稜郭町31-17

東北地区

都道府県	窓口	電話番号	住所
青森県	青　森	(0177) 38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘　前	(0172) 27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八　戸	(0178) 44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋　田	(018) 863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横　手	(0182) 33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩　手	(019) 638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜　石	(0193) 23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022) 288-9250	
	＊宮　城	(022) 288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
山形県	山　形	(023) 631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒　田	(0234) 24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福　島	(024) 945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242) 25-4649	会津若松市山見町41-2
	い わ き	(0246) 28-4649	いわき市自由ケ丘37-10

関東地区

都道府県	窓口	電話番号	住所
新潟県	CSセンター	(025) 285-1513	
	＊新　潟	(025) 285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長　岡	(0258) 23-1819	長岡市摂田屋町崩2600
栃木県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊栃　木	(028) 637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	＊小　山	(0282) 62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊群　馬	(027) 252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊茨　城	(029) 241-4930	水戸市千波町1963
	＊南茨城	(0298) 57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊埼玉中央	(048) 666-7987	さいたま市宮原町2-107-2
	＊埼玉東	(0489) 78-7101	越谷市南荻島346-1

関東地区

都道府県	窓口	電話番号	住所
東京都	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊江　東	(03) 3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	＊城　南	(03) 3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	＊城　北	(03) 3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	＊世田谷	(03) 3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	＊田　端	(03) 5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	＊三多摩	(042) 586-6059	日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊千　葉	(043) 299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	＊西千葉	(0473) 68-4766	松戸市稔台295-1
	＊東千葉	(0479) 79-1181	八日市場市高字東2779-4
	＊木更津	(0438) 37-7912	木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊横　浜	(045) 753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	＊湘　南	(0463) 54-4738	平塚市田村1381
	＊相模原	(0427) 59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	＊山　梨	(055) 228-5375	甲府市富竹2-1-17

中部地区

都道府県	窓口	電話番号	住所
静岡県	CSセンター	(054) 285-9360	
	＊静　岡	(054) 285-9340	静岡市曲金6-8-44
	＊沼　津	(0559) 22-5249	沼津市宮前町11-4
	＊浜　松	(053) 463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026) 293-6612	
	＊松　本	(0263) 27-4694	松本市芳野8-14
	＊長　野	(026) 293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊名古屋	(052) 332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	＊岡　崎	(0564) 24-2343	岡崎市柿田町1-21
	＊豊　橋	(0532) 53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊岐　阜	(058) 273-4969	岐阜市六条南3-12-9
三重県	CSセンター	(052) 332-5880	
	＊三　重	(059) 232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊富　山	(076) 451-2459	富山市金泉寺71-1
石川県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊金　沢	(076) 249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076) 269-1875	
	＊福　井	(0776) 54-2459	福井市北四ツ居町625

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。
ただし、次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象となりませんので、ご注意ください。
- 変質灯油や不純灯油など、また灯油以外の燃料を使用したために、故障や事故になった場合。
- その他、取扱説明書に記載されている注意事項が守られず、誤った使いかたをされた場合。

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は… ▶ お買いあげの販売店または、「修理ご相談窓口」に、お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は… ▶ 修理のご相談は「修理ご相談窓口」に、その他のお問い合わせは「一般ご相談窓口」にお申し付けください。

近畿地区

滋賀県 CSセンター（06）6795-2899
*滋　賀（077）545-4692　大津市栗林町11-35
*彦　根（0749）24-4643　彦根市東沼波町133
京都府 CSセンター（06）6795-2899
*京　都（075）672-2378　京都市南区上鳥羽菅田町48
*北近畿（0773）23-9151　福知山市末広町6-13
大阪府 CSセンター（06）6795-2800
*大　阪（06）6643-5331　大阪市浪速区恵美須西1-2-9
*　堺　（0722）45-4651　堺市老松町1-39
*大阪TC（06）6794-5611　大阪市平野区加美南3-7-19
*南大阪（0724）31-1950　貝塚市沢1215
*北大阪（0726）34-4519　茨木市鮎川5-15-3
兵庫県 CSセンター（06）6795-2899
*兵　庫（078）791-1541　神戸市須磨区弥栄台3-15-2
*神　戸（078）453-4651　神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
*阪　神（06）6421-4877　尼崎市猪名寺3-2-10
*姫　路（0792）66-1819　姫路市青山5-7-7
奈良県 CSセンター（06）6795-2899
*奈　良（0743）53-6693　大和郡山市美濃庄町492
*奈良南（0745）65-1492　御所市茅原4-3
和歌山県 CSセンター（06）6795-2899
*和歌山（073）445-4615　和歌山市西小二里2-4-91
*南　紀（0739）25-3121　田辺市稲成町441-1

中国地区

鳥取県 鳥　　取（0857）27-8831　鳥取市青葉町2-204
岡山県 CSセンター（086）292-1707
*岡　山（086）292-1709　都窪郡早島町矢尾828
島根県 CSセンター（0852）24-4811
*松　江（0852）24-4810　松江市西津田3-1-10
広島県 CSセンター（082）874-8071
*広　島（082）874-8149　広島市安佐南区西原2-13-4
CSセンター（0824）28-7448
*東広島（0824）28-7490　東広島市八本松東4-3-30
CSセンター（0849）51-7644
*福　山（0849）51-7654　福山市津之郷町津之郷上開地
山口県 CSセンター（083）972-0870
*山　口（083）972-0891　吉敷郡小郡町若草町4-12
*東山口（0833）44-0923　下松市西豊井173-1

四国地区

香川県 CSセンター（087）823-5513
*香　川（087）823-4901　高松市朝日町6-2-8
徳島県 CSセンター（088）625-4684
*徳　島（088）625-4654　徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県 CSセンター（089）971-4729
*愛　媛（089）971-4563　松山市高岡町178-1
高知県 CSセンター（088）882-4021
*高　知（088）882-4635　高知市高須960-1

一般ご相談窓口

● シャープ株式会社

東日本相談室　（043）297-4649　千葉市美浜区中瀬1-9-2
FAX（043）299-8280
西日本相談室　（06）6621-4649　八尾市北亀井町3-1-72
FAX（06）6792-5993

受付時間　月曜日～土曜日　午前９時～午後６時
日曜日・祝日　午前10時～午後５時
(12月30日～１月４日は休ませていただきます)

● シャープエンジニアリング株式会社

各地域の消費者相談室

地域	電話	所在地
北海道	（011）642-4649	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北	（022）288-9147	仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏	（03）3893-4649	東京都北区東田端2-13-17
中部	（052）332-4649	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿	（06）6794-7041	大阪市平野区加美南3-7-19
中国	（082）874-4649	広島市安佐南区西原2-13-4
四国	（087）823-4901	高松市朝日町6-2-8
九州	（092）572-4655	福岡市博多区井相田2-12-1

受付時間　月曜日～金曜日　午前９時～午後５時40分
(土・日曜日、祝日など弊社休日は休ませていただきます)

九州地区

福岡県 CSセンター（092）586-1122
*福　岡（092）572-4652　福岡市博多区井相田2-12-1
*南福岡（0942）45-8211　久留米市御井旗崎3-7-14
*北九州（093）592-4677　北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県 CSセンター（092）586-1122
*佐　賀（0952）24-9450　佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2
長崎県 CSセンター（095）844-1870
*長　崎（0957）52-3511　大村市古賀島町613-3
大分県 CSセンター（097）552-9416
*大　分（097）552-2313　大分市松原町3-5-3
熊本県 CSセンター（096）366-7070
*熊　本（096）364-4777　熊本市新屋敷3-15-17
天　草（0969）23-8711　本渡市港町19-3
宮崎県 CSセンター（0985）31-1823
*宮　崎（0985）31-1832　宮崎市原町4-12
鹿児島県 CSセンター（099）253-0250
*鹿児島（099）253-4600　鹿児島市鴨池新町12-1

● 沖縄シャープ電機株式会社

沖縄地区

沖縄県 那　覇（098）861-0866　那覇市曙2-10-1
先　島（09807）3-3603　平良市下里214-4
鹿児島県 奄　美（0997）53-4777　名瀬市塩浜町8-1

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(0106)

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、石油ファンヒーターの補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店またはもよりのシャープご相談窓口にお問い合わせください。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

部品交換

部品交換が必要な場合には、お買いあげの販売店、または (財)日本石油燃焼機器保守協会でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)などのいる販売店に依頼してください。

●長期間の使用により劣化しやすい部品

点火ヒータ、フレームロッド、気化器、バーナ、電磁ポンプ、オイルフィルター、電気回路部品など。

●変質灯油、不純灯油の使用により劣化しやすい部品

気化器、バーナ、電磁ポンプ、オイルフィルターなど。

定期点検

製品の寿命をより長く、より良い燃焼で快適にお使いいただくため、2年に1回程度シーズン終了後などにお買いあげの販売店、修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会 (TEL03-3499-2928)でおこなう技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)〕などのいる店、またはもよりのご相談窓口にご相談ください。サービスマンが点検いたします。点検の結果、万一具合の悪い部分がございましたときは、お客様とご相談のうえ修理させていただきます。

仕様

※騒音値はJIS S 3031に基づく測定の正面値です。

項目		仕様
型式の呼び		OK-L30X
種類		気化式、強制通気形、強制対流形
点火方式		ヒータ点火
使用燃料		灯油 （JIS1号灯油）
燃料消費量	最大	0.313L/h
	最小	0.059L/h
暖房出力	最大	3.00kW (2,580kcal/h)
	最小	0.57kW (490kcal/h)
騒音値※		最大36/ 最小24dB
油タンク容量		5.0L
燃焼継続時間		約16.0時間（最大燃焼時）
標準適室		木造 13.0m^2(8畳) コンクリート18.5m^2(11畳)
外形寸法		高さ467mm・幅409mm 奥行338mm （置台含む）
質量		9.3kg

項目		仕様
電源電圧及び周波数		単相100V 50/60Hz
電流ヒューズ		125V 6.3A
定格消費電力(50/60Hz)	最大消費電力	400/ 400W（点火時）
	燃焼時消費電力	28/ 26W
	クリーニング時	165/ 165W
	運転スイッチ「切」時	2.4/ 2.2W
安全装置		不完全燃焼防止装置 対震自動消火装置 過熱防止装置 点火安全装置 停電安全装置 消し忘れ消火装置
付属品		●取扱説明書 ●保証書 ●スポイト ●口金開閉具

別売部品

ルーバーガード　品番：F0105

小さなお子様のいるご家庭でご利用ください。お買い求めは、ご相談窓口(シャープエンジニアリング株式会社)にご相談ください。

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は

●**お買いあげの販売店**または30、31ページ記載のもよりの**ご相談窓口**にお問い合わせください。

シャープ株式会社

本社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話　大阪 (06)6621-1221(大代表)

電化システム事業本部　〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話　大阪 (06)6791-7301(大代表)

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINSJA248BDEZ 01FO ①